

# 2017.10 ぶち★まちなの誇り きらり

## FCバレイソ下関

**目指すは「日本一」地域から  
愛されるクラブチーム」**

下関からJリーグを目指すサッカーチーム、FCバレイソ下関をご存知ですか。平成18年(2006

年)の結成から、今年で12年

目を迎える同チーム。バレイ

ソとは、フランス語でク

ジラのこと。クジラは下関

にゆかりのある動物である

ことから、「日本一地域から

愛されるクラブチーム」を目

指そうと名付けられました。

現在24人が所属し、約半

数が下関出身の選手。日中

は別に仕事をして夜間に練

習という生活を送っていま

す。チームの立ち上げ時か

ら尽力し、選手の生活面を

含め、チームの屋台骨を支

える原田代表に話を伺いま

した。「家庭を持っている選

手も多く、ハードな生活で

すが、みんな頑張ってくれ

ています」と原田代表。サッ

カーを優先する条件で選手

を受け入れてくれる企業や

スポンサーを探し、企業巡

りも行っています。



**県内で一番大きな街に  
プロチームを作りたい**

監督兼ゼネラルマネージャーであ

り、また選手としても活躍する福

原さんは、以前はレノファ山口F

Cで、背番号10を付け、活躍して

いました。原田代表から声を掛け

られたことをきっかけに、同チー

ムに移籍。「山口県で一番大きい街

にプロチームがないのは寂しい、そ

下関にプロチームを作りたい、そ

▼原田代表。「地元の誇りになるような  
チームになっていけたらと思っています」。



**FC Baleine**  
SHIMONOZEKI  
◆ホームページ <http://baleine.info/>  
◆フェイスブックページ  
<https://www.facebook.com/FCBaleineShimonozeki/>



▲山口県リーグで戦うFCバレイソ下関



▲2月19日に開催されたドリームサッカーでも下関選抜チームに同チームの選手が多く選出されました。



▲福原監督。「チームの強みはサイドからの攻撃。観客がワクワクするような試合をしたいですね」。

んな思いが強くなります」と福原監督は語ります。「まずは、市民の皆さんに、下関にもJリーグを目指すというチームがある、ということを知ってほしいですね」。

**夢はレノファ山口FCと  
山口ダービーを行うこと**

現在同チームは、山口県の1部リーグで戦っています。Jリーグ昇格までの道のりとしては、県リーグの次は中国地区リーグ、そして

JFL(※)とあり、さらに勝ち上がる事ができると、J3への道が開けます。Jリーグで戦うためには、試合に勝つだけではなく、平均観客数や収益など、運営面での条件も満たす必要があります。二段階ずつ登っていくしかない険しい階段ですが、実現できると信じています」と監督。「いつかJリーグで、レノファ山口FCと山口ダービーマッチ(※)をしたいですね」。

県1部リーグの試合は、乃木浜総合公園で開催されることもあり、「チームカラーである群青色のグッズを持って、ぜひ会場に応援に来ていただきたいですね。選手たちのパワーになります」と監督。試合の日程やチームの情報などは、同チームのホームページやフェイスブックページから確認できます。下関からJリーグを目指すFCバレイソ下関。一度応援に行ってみてはいかがでしょうか。

※1) JFL: 日本フットボールリーグ。Japan football leagueの略称。  
※2) ダービーマッチ: 本拠地を同じ地域に持つチーム同士の試合のこと。